

締付けデータ管理システム

TDMS / TDMSHT

増し締め検査作業や締付け作業でのデータ管理を簡単に！



- 多くの東日製 Bluetooth[®] 機器に対応可能な新バージョン。
- 単方向通信と双方向通信の両方に対応。
 - ・単方向通信：増し締め検査データの管理向き
 - ・双方向通信：締付け作業向き。手元で締付けデータの合否判定が可能
- 測定した締付けデータ、検査データから「N」「X-bar」「 σ 」「cp」「cpk」を自動計算した Excel[®] ファイルを出力できます。

東日のトルク機器

TDMS / TDMSHT

特長

- 単方向通信の CEM3-BTS、双方向通信の CEM3-BTD の両方に対応可能です。
“-BTS” は増し締め検査作業に、“-BTD” は締付け作業に適しています。
- TDMS（ソフトウェアのみ）と TDMSHT（TDMS をハンディーターミナルにインストール済）を準備。
ご希望に合わせてお選び頂けます。 ※英文版、中文版もあります。
- 測定した締付けデータ、検査データから「N」「X-bar」「σ」「cp」「cpk」を自動計算した Excel® ファイルを出力できます。
算出された「N」「X-bar」「σ」「cp」「cpk」から異常の早期発見を実現します。
- 多くの東日製 Bluetooth® 機器と接続し、締付けデータ管理システムを簡単に構築できます。
CEM3-BTS、CEM3-BTD、CEM3-BTA、STC2-BT、ST3-BT や受注時製作品の HACQSPDY や HAQSPDY、CTB2-BT とも接続しご使用頂けます。
※1：TDMSHT を使用する場合は同時に最大 6 本まで接続可能です。

仕様

■仕様

対応 OS	Windows® XP、7、8、8.1、10、11
-------	---------------------------

■TDMSHT Bluetooth® 通信仕様

通信方式	Bluetooth®
周波数帯	2.4GHz
通信距離	約 10m

■締付けデータ管理システム

型式	内容
TDMS	締付けデータ管理システムの日本語版ソフトウェア単体
TDMS-C	TDMS の中国語版ソフトウェア単体
TDMS-E	TDMS の英語版ソフトウェア単体
TDMSHT	ハンディーターミナルに TDMS を組み込み済み
TDMSHT-C	TDMSHT の中国語版
TDMSHT-E	TDMSHT の英語版

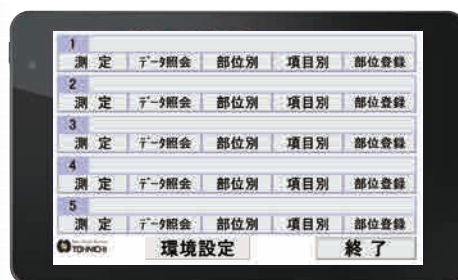
※TDMCHT-C、TDMSHT-E は受注時生産品です。

ご注文の仕方

[東日] [型式] をご明示ください。

[例 1] 東日 TDMS

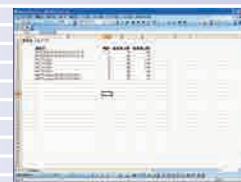
[例 2] 東日 TDMSHT + CEM200N3X19D-BTD



TDMSHT

使用例

- ①測定部位マスターを Excel® で作成します。
- ②作成した部位マスターを USB メモリーにてハンディーターミナルに登録します。
- ③測定者はハンディーターミナルに表示された部位情報に従って増し締め検査作業または締付け作業を行います。



測定部位マスターを作成



USB メモリー

■単方向通信の場合 (増し締め検査作業)



例：CEM3-BTS



メモリカウンタ

測定トルク値

Bluetooth®

- ④規格値外の検査データを受信しますと、ブザーとメッセージで異常を作業者に知らせます。



ハンディーターミナル

■双方向通信の場合 (締付け作業)



例：CEM3-BTD

上限トルク値

締付けトルク値



下限トルク値

Bluetooth®

作業者の手元でわかる
合否判定 LED
OK：青 NG：赤

- ④1本の締付け作業ごとにデータを受信し合否判定します。また次の締付け部位情報をトルクレンチ側へ送信します。

- ⑤ハンディーターミナルに保存したデータは Excel® フォーマットでデータ出力されるので、部位別に「測定値」「X-bar」「 σ 」「cp」「cpk」を算出したデータを利用して、異常の早期発見を実現します。

1軸ごとの測定データを出力

選択した部位及び軸 No. の各情報と自動算出した統計処理結果を出力

登録された部位ごとに自動算出した統計処理結果を出力

「測定値」「X-bar」「 σ 」「cp」「cpk」

■無線式デジタルトルクレンチ CEM3-BTS / CEM3-BTD

- ・ Bluetooth® モジュールを内蔵し、無線でデータを転送できます。
- ・ “-BTS” は増し締め検査作業に適した単方向通信、“-BTD” は締付け作業に適した双方向通信。
- ・ ヘッド交換式のため、多様な締付け作業や増し締め検査作業に対応できます。

精度±1%

適用交換ヘッド	型式	トルク測定範囲[N・m]		全長 [mm]	質量約 [kg]
		最小～最大	1 digit		
8D	CEM10N3×8D-BTS	2～10	0.01	212	0.54
	CEM10N3×8D-BTD				
10D	CEM20N3×10D-BTS	4～20	0.02	214	0.55
	CEM20N3×10D-BTD				
12D	CEM50N3×12D-BTS	10～50	0.05	282	0.66
	CEM50N3×12D-BTD				
15D	CEM100N3×15D-BTS	20～100	0.1	384	0.71
	CEM100N3×15D-BTD				
19D	CEM200N3×19D-BTS	40～200	0.2	475	0.86
	CEM200N3×19D-BTD				
22D	CEM360N3×22D-BTS	72～360	0.4	713	1.21
	CEM360N3×22D-BTD				
	CEM500N3×22D-BTS	100～500	0.5	949	4.08
	CEM500N3×22D-BTD				
32D	CEM850N3×32D-BTS	170～850	1	1387	5.22
	CEM850N3×32D-BTD				

注1 全長は本体のみの長さです。(交換ヘッドは含みません)
 注2 海外の通信規格に多数対応しています。詳しくはお問い合わせください。



CEM3-BTS / CEM3-BTD



■交換ヘッドタイプ ※インチサイズの SH, RH もあります。



※東日の交換ヘッドは東日製ヘッド交換式トルクレンチでご使用ください。それ以外のトルクレンチには使用できません。

■無線式デジタルトルクドライバ STC2-BT

- ・ Bluetooth® モジュールを内蔵し、無線でデータを転送できます。
- ・ 増し締め検査作業に適した単方向通信と締付け作業に適した双方向通信の両方に対応できます。
- ・ 多機能 LED リングを搭載。締付け作業では締付け具合が、増し締め検査作業では合否判定結果が一目でわかります。

精度±1%

型式	トルク測定範囲[cN・m]		全長 [mm]	質量約 [g]
	最小～最大	1 digit		
STC50CN2-BT	10～50	0.05	230	325
STC200CN2-BT	40～200	0.2		
STC400CN2-BT	80～400	0.5		

注1 全長は本体のみの長さです。(ビットは含みません)
 注2 海外の通信規格に多数対応しています。詳しくはお問い合わせください。



STC2-BT



締付け作業や増し締め作業がさらに簡単・確実。

- LEDが白色点灯 締付モードで80%以上
- LEDが青色点灯 設定トルクの範囲内
- LEDが黄/赤色交互点灯 設定値を超えた場合



「Excel®」はマイクロソフト社の登録商標です。
 「Bluetooth®」は Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。

取扱店

Your Torque Partner
TOHNICHI
 株式会社 東日製作所

トルクの事ならお気軽に、ご相談ください
 フリーコール トルク トーニチ

フリーコール **0120-169-121**

(フリーコール受付時間：土・日・祝祭日を除く 8:30～17:15)

URL ▶ <https://www.tohnichi.co.jp>